

令和2年度第3回宮崎東諸県地域医療構想調整会議 議事要旨

1 日時

令和3年2月22日（月） 午後7時から午後8時まで

2 場所

宮崎県総合保健センター 5階 大研修室

3 出席者

(1) 代表者 14名

宮崎市郡医師会 会長 川名 隆司（宮崎市郡医師会病院 院長 兼務）

副会長 山村 善教

会員 関屋 亮

宮崎市郡歯科医師会 会長 黒木 晃一

宮崎市郡薬剤師会 会長 宮本 圭一郎

日本医療法人協会宮崎県支部 理事 濱砂 カヨ

宮崎大学医学部附属病院 院長 鮫島 浩

国立病院機構宮崎東病院 院長 塩屋 敬一

県立宮崎病院 院長 菊池 郁夫

宮崎市 健康管理部次長兼宮崎市保健所長 西田 敏秀

綾町 福祉保健課 課長 佐藤 光久

宮崎市国保年金課 課長 長友 道明

宮崎県保険者協議会 企画総務部長 高橋 裕二

宮崎県中央保健所 所長 日高 良雄

(2) 事務局等

宮崎県地域医療構想調整アドバイザー 鈴木 斎王

宮崎県地域医療構想調整アドバイザー 金丸 吉昌

宮崎県医療薬務課 中央保健所次長、主幹、総務企画課長、総務企画担当

4 議事

(1) 診療所における一般病床等の届出設置等に係る取扱要領に基づく申出について

〔南宮崎ヤマモト腎泌尿器科〕

(2) 医療法人の一部事業譲受に伴う開設者の変更について

〔医療法人聖美会〕

(3) その他

〔議事概要〕

審議内容が個別の医療機関の経営に関する情報に該当するため、宮崎東諸県地域医療構想調整会議運営要綱第2条第2項の規定により、非公開とすることで各代表者了承

(1) 診療所における一般病床等の届出設置等に係る取扱要領に基づく申出について

南宮崎ヤマモト腎泌尿器科から説明があった。

【主な意見等】

- ・需要と供給のバランスを見てみると、診療所に関しても、ある程度は透析患者の入院が必要ではないかと考える。
- ・地域包括ケアの充実という意味では、有床診療所のベッドは非常に大事だと思う。在宅の患者を持っている医師のバックアップ機能としてありがたく、心強いことである。

【結果】

- ・調整会議の承認が得られた。

(2) 医療法人の一部事業譲受に伴う開設者の変更について

医療法人聖美会から説明があった。

【主な意見等】

- ・これまで通院等をされていた患者さんが、診療所の閉鎖で行き場を失い、迷わないことが一番大事である。

【結果】

- ・調整会議の合意が得られた。

以上